



乳用牛群検定普及定着化事業

検 定 組 合

牛群検定だより

第2号(2005.6)

発

発行元：(社)家畜改良事業団 電子計算センター

〒107-0031 東京都中央区京橋1-19-8 大野ビル2F

Tel 03-3561-8191 FAX 03-3561-8166

e-mail : webmaster@liaj.or.jp URL : http://liaj.lin.go.jp

検定仲間で、研究会を作っても見ませんが



栃木県・芳賀牛群検定組合

大内飼料給与研究会

会長 高橋 平治さん

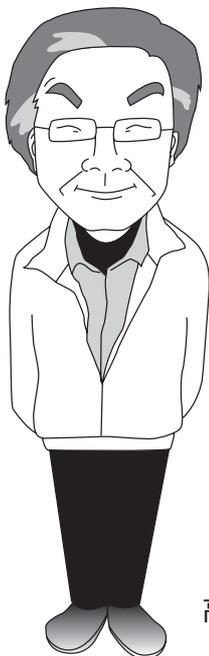
栃木県の検定組合数は、10組合を数える。うち、芳賀(第9)検定組合は宇都宮市の東南部の管内で芳賀郡、真岡市の酪農家が参加している。組合員数は43戸、検定牛頭数は1,460頭、専任検定員2名が日夜精力的に立会や指導の業務に励んでおられる。

この組合内に、8戸の検定農家からなる「大

内飼料給与研究会」が

ある。毎月一回、検定成績表を持ち寄り、お互いに改善点を指摘し合い成果を上げている熱心なグループである。この会への参加は、原則として夫婦同伴、とくに積極的で熱心なのは奥さん方。気心の知れた検定仲間で、本音で語り合う場を作り、仲間をもち立てながら切磋琢磨している。高橋会長は「仲間と研究会を作ってみては」と呼びかけておられる。

(文責 : S.Y, M.S)



高橋平治会長





大内飼料給与研究会の活動

(座談会要旨)

一緒に働き、



共通の生きがいを持てる

●この研究会を立ち上げたのは、検定事業発足直後なので30年近くになる。数年前に夫婦同伴参加となり、それ以降乳量が着実に伸びて1万kgも搾れるようになった。

●ボディコンディションスコア (BCS) の勉強会がキッカケ。体験談や懇談会、検定記録の活用、乳質や繁殖の改善策、さらに視察研修や観劇会などを絡ませて仲間づくりを大切にしてきた。経営内容が良くなって、心のゆとりが生まれてきたと思える。



●牛群検定は経営の羅針盤。記録があると、経営内容に確信が持てて安心できる。課題があっても、それらを洗い出し改善につなげることができる。仲間同志で検討すると、自群の課題や改善点が一層はっきり見えてくる。



●種選びには苦勞していない。特別選ばなくても、検定済み上位の種を使っていれば搾れて儲けさせてくれる。毎年、検定材料牛を数頭産ませて保留費を貰えて助かっている。





研究会メンバー（敬称略）

- 高橋 平治・栄子 石川 市郎・玉枝
- 柳 宗一・百合子 高橋 幹雄
- 石川 征夫・キヨ子 手塚 勉・真恵
- 片桐 一嘉・聖子 高山 多恵男

- お父ちゃんと参加してから、共通の話題が増えて牛飼いが楽しい。目標や計画を話し合いながら、夫婦で育てている。講習会等で聞き漏らしがあっても、どちらかが覚えていて助かる。
- お母ちゃんの役割、存在は大きい。家事、経理、哺育、搾乳、環境美化等一人で何役も果たし優しい心配りは、酪農には欠かせないもの。
- お母ちゃんが元気で笑顔だと、旦那も元気が出て頑張れる。夫婦仲が良いことは、経営がうまくいく秘訣。旦那衆も、「ねぎらい」と「いたわり」を以てお母ちゃんに伝えていこう。

仲間内で経営改善を図っているグループで、月一回の定例会を長年続けている。検定員や指導者との対話も大切であるが、まず仲間同志で個々の課題に取り組み、その結果を指導者と相談すると一層理解が深まることになる。今後とも、この会の同志が励まし合いながら、ますます充実・発展するよう側面から支援していきたい。

（酪農とちぎ農協・県南支所 百目鬼氏談）



検定成績表が変わります!!



・牛個体識別番号の表示



牛コード	個体識別番号			分娩
	品種	検定方法	登録	
0116	ホルズ	3333301168	乾乳	161
0116	ホルズ	3333301168	※2	161
0117	ホルズ	3333301175		16
0119	ホルズ	3333301199	※2	161
0120	ホルズ	3333301205		151
0122	ホルズ	3333301229	無	16
0123	ホルズ	3333301236	無	16
0125	ホルズ	3333301250		16

検定成績表（農家用）										検定日管理情報					月間管理情報					
検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年
2010	01	001	2010	01	001	2010	01	001	2010	01	001	2010	01	001	2010	01	001	2010	01	001

牛コード	個体識別番号	分娩	生涯の成績										生涯の成績									
			検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年	検定日	検定月	検定年		
0116	3333301168	1610	14.0	13.0	286	20.4	22.0	4.79	3.55	8.91	11.2	33	2.0	27	5	23	18	1685	9183			
0117	3333301175	16	15.1	13.5	352	131977	23.8	26.7	4.09	3.29	8.76	11.1	33	2.4	12715	1819	10896	14	1378	8719		

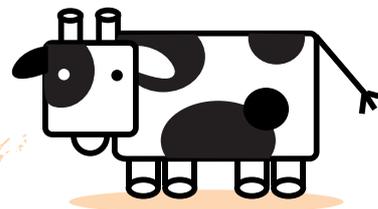
※1 本牛登録番号の代わりに牛個体識別番号が表示され、牛個体識別番号を利用した牛群の管理が簡便になります。

※2 「登録」の欄に「無」と表示されている牛は、血統登録が済んでいません。血統登録に努めましょう。



検定成績表の見方 ワンポイント

平均搾乳日数



●搾乳日数の牛群平均値

検定日情報なので毎月変動するが、牛群の繁殖成績の長短や乳量の増減などに関連する。

【算出法】各牛の分娩～検定日迄の経過日数の平均値

検定日管理情報

平均搾乳日数	平均体重	空胎日数別頭数		
		0~60日	61~120日	121日~
174日	662kg	9頭	5頭	4頭

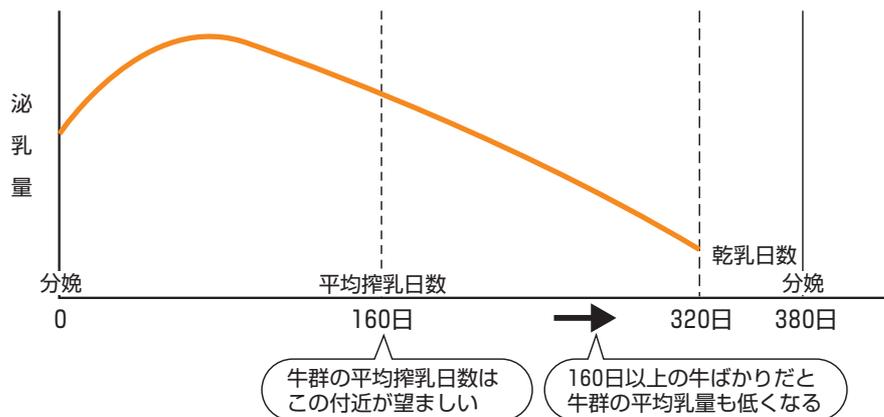
☆各牛の分娩～検定日迄の経過日数

検定成績表
個体の成績・累計の記録参照

乳量 (kg)	日数 (日)
11312	315
9383	268
4758	133
1511	47
9857	242
16439	426

●望ましい日数は160日台

【模式図】分娩間隔380日の場合



$$\frac{【分娩間隔 - 乾乳日数】}{2} = \text{泌乳曲線の中央の値}$$

(380日) (60日) (160日)

- 【読み方】
- ①平均搾乳日数が右へずれる程、牛群の分娩間隔(空胎日数)が長くなり、乳期後半の牛が多くなって全体の乳量は伸びない。(極端に長い事例：362日)
 - ②左へ大きくずれると乳量の変動が大きく、一定期間を通じコンスタントに搾れない。(極端に短い事例：75日)
 - ③これらは繁殖成績の遅延によるものか？ 授精時期の偏りによるものか？ その原因を確認する。